

平成 28 年 12 月 28 日

社会的養護等施設関係団体 様

NPO法人こどもサポートネットあいち
理事長 長谷川 真人

2017 年 1 月から子供未来応援基金事業の食事づくりに本格的に取り組みます

社会的養護等児童・退所児の居場所 & 食事づくりに積極的に参加下さい

居場所事業では食事づくりと退所後の準備のための交流会も実施します。

平成 28 年 7 月に未来応援基金の応募に当団体も「社会的養護等退所児童への居場所&自立支援相談事業」として申請しました内容について審査の結果採択された 86 団体の中に入れていただきました。今回の決定を受け、部屋の確保と備品等の準備がやっと揃いましたので 12 月から試行的に実施してきました。

新年早々の 1 月から管理栄養士を養成する大学で教えていただいています管理栄養士の先生が全面的にご協力をいただくことになり、社会へ出て独り立ちできるように初歩的な食事づくりから教えていただくことになりました。社会的養護等施設の皆さまには中学生・高校生・卒園生及び職員の皆さんと一緒に当団体が実施します居場所活動に年間を通して 1 回は参加いただけますと入所児童たちが将来的な目標をたてる良い機会になることと思います。

地域でお住いの困難家庭の児童の方の相談やご利用もいただけますのでご連絡いただければと思います。(前回配布しましたチラシの内容・時間等が変更されています。)

1 回の参加者人数として指導等を考えますと 8~10 名程を考えています。遠方の施設の方でも職員の方が子どもたちを車に乗せてきていただく人数として良い人数ではないかと思っています。事前にご連絡いただければ駐車場も用意させていただきます。

同封しました栄養士さんが考えていただきました食事メニューについては今後若干変更があると思いますが、自立するために必要な技術・知識も習得いただき、1 年間終了後には自立したときに自分で食生活の管理ができるように独り立ちできるレシピの冊子を参加者された方にはお送りさせていただきます。現在社会人でも大学生の方でも参加できます。関心をお持ちの方がおられましたら、ご紹介いただければと思います。

希望人数が多くなれば土・日となりますが、回数を増やすことも考えています。

参加希望人数等については別紙申込用紙にご記入いただき FAX でお送り下さい。子どもさん一人でも回数は何回でも余裕があれば受け入れますので、ご相談ください。